





真弧とは

竹刃を土器の表面に押し当てて型取る実測道具で、「真の弧を取る」という機能からその名がつけられました。型取った土器の形状を鉛筆でなぞることによってその形状を1:1で図面に写し取ることができる、考古学において欠かせない道具の1つです。刃は竹製で柔らかく、自然の竹素材特有のしなりがあり、1枚1枚が0.5mm程度と非常に薄く、先端は更に細く削ってあります。そのため土器を必要以上に傷つけずに実測することができ、実測後の保存・展示にも影響が出にくいのです。加えて、使用感や手触りを追及し職人が一つ一つ作る木製のフレームは、その柔らかなフォルムと温かみのある触り心地も魅力。軽量で長時間使っても疲れにくく、非常に丈夫なため長年ご使用頂くことができます。

最近では考古学以外の分野にも広がり、例えばビンテージ家具の複製のための実測や、漆器の図面を残すための型取りなど多彩な用途で使われ始めています。

真弧開発のルーツ

始まりには諸説ありますが、その昔は考古学を志す学生たちは、日本伝統の道具である機織り機の箆を再利用して真弧を作り土器を型取っていました。第一合成の真弧の製造は、文化財保護に関わるお客様の作業をより効率化するために様々な道具を開発していかなくて、「竹箆で手作りしている真弧を製品化してもらえないか」とご依頼を頂いたことがきっかけとなり、昭和53年頃から始まりました。開発にあたり、どうしたら竹を薄く削れるか、どうしたらスムーズに動くか、さらに素材の検討を幾度も重ね、やはり自然素材の竹と木のフレームが一番良いという結論に達し、製品化が実現しました。

今では第一合成の真弧は世界中へ広がり、土器の実測スピードは劇的に向上し、各地で研究者に愛用され歴史を紐解く手掛かりとなっています。日本の文化財を支える道具を作りたい。真弧の始まりには第一合成の熱い思いが込められています。



M-1



M-2

## 真弧 M-1

| 型式  | A×B    | C×D    | 重量   | 出荷 |
|-----|--------|--------|------|----|
| M-1 | 190×90 | 150×45 | 145g | 1個 |

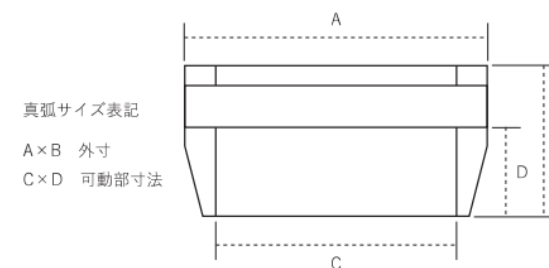
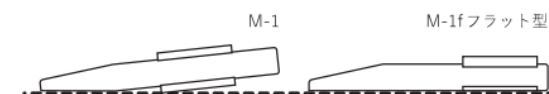
## 真弧 M-2

| 型式  | A×B     | C×D    | 重量   | 出荷 |
|-----|---------|--------|------|----|
| M-2 | 310×132 | 250×77 | 335g | 1個 |

## 真弧 フラット型

裏面がフラットになっており、真弧を置く際の安定性が増したタイプです。

| 型式         | A×B     | C×D    | 重量   | 出荷 |
|------------|---------|--------|------|----|
| M-1f フラット型 | 196×90  | 150×58 | 190g | 1個 |
| M-2f フラット型 | 320×132 | 250×85 | 400g | 1個 |



真弧サイズ表記

A×B 外寸

C×D 可動部寸法



真弧 M-3

| 型式  | A×B    | C×D   | 重量  | 出荷 |
|-----|--------|-------|-----|----|
| M-3 | 118×90 | 75×45 | 90g | 1個 |



真弧 M-4

| 型式  | A×B     | C×D    | 重量   | 出荷 |
|-----|---------|--------|------|----|
| M-4 | 480×132 | 400×76 | 840g | 1個 |



真弧 M-5

| 型式  | A×B     | C×D     | 重量   | 出荷 |
|-----|---------|---------|------|----|
| M-5 | 310×200 | 250×108 | 615g | 1個 |



真弧 M-20

| 型式   | A×B     | C×D     | 重量    | 出荷 |
|------|---------|---------|-------|----|
| M-20 | 580×200 | 500×140 | 1300g | 1個 |



## メタル真弧シリーズ

従来の真弧の機能をそのままにした金属製の真弧です。石器や陶磁器の実測時など細かい遺物の模りに便利です。刃は厚さ0.35mmと極薄で曲がりにくく、非常に柔らかい金属なので遺物への当たりも優しいです。先端は両面に削りが入っているので復元反転図法にも使用可能です。



### メタル真弧 MM-1

| 型式   | A×B    | C×D    | 重量   | 出荷 |
|------|--------|--------|------|----|
| MM-1 | 190×85 | 164×55 | 190g | 1個 |



### メタル真弧 MM-2

| 型式   | A×B     | C×D    | 重量   | 出荷 | *受注生産品 |
|------|---------|--------|------|----|--------|
| MM-2 | 310×130 | 268×90 | 980g | 1個 |        |

三越伊勢丹プロパティ・デザイン  
日本の洋家具の歴史を創ってきた三越伊勢丹プロパティ・デザイン。家具等の修復・復元のために真弧を用いて曲面を写しとる。





大西勲  
曲輪造さゆう漆の漆芸家で人間国宝の大西勲氏。和燭燭のあかりの漏れ具合を見ながら、真弧の刃を隙間なく合わせていく。